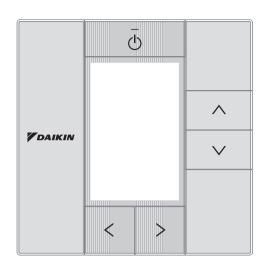
3P466951-1 M16A016

ワイヤードリモコン かんたんマニュアル



BRC1Gシリーズ

で使用になる前にお読みください

- ●このマニュアルは、BRC1G シリーズのリモコンを使用した室内ユニットの基本的な 操作について説明しています。いつでも見られるところに保管し、必要なときに ご覧ください。
- ●詳しい内容や換気機器、調湿機器の操作については、弊社ウェブサイトの BRC1G シリーズの取扱説明書をご覧ください。

また、リモコン操作以外の説明については、室内ユニットに付属の取扱説明書を ご覧ください。

リモコンの詳しい情報は、 弊社ウェブサイトの取扱説明書をご覧ください。 http://www.daikinaircon.com/remocon_pa/manual/



メッセージが表示されたとき

液晶画面に下記のメッセージが表示されることがあります。

メッセージ	説明
エラー:<を押す	エラーを検知したときに表示します。
警報:<を押す	「エラーコード」「機種名」を確認し、「サービス連絡先」 またはコンタクトセンターにご連絡ください。
フィルター交換	フィルターやエレメントのお手入れ時期をお知らせしています。
フィルターお手入れ	■ ボタンを押してインフォメーション画面を表示し、お手入れの内容を確認のうえ、必要な洗浄・清掃・交換を行ってください。
エレメントお手入れ	お手入れが終わったら、メニューからサインをリセットしてください。
除霜 / ホットスタート	接続されているエアコンが除霜運転または ホットスタートを行っています。
集中管理中 このリモコンからは操作できません	集中制御機器(別売品)で管理され、この表示のあるリモコンからの操作ができません。
冷暖選択権無	この表示のあるリモコンでは冷暖房の運転モード切換えが できません。
本機能はありません	使用できない機能を選択したときに表示します。
※お使いの室内ユニットによっては、表示される項目が異なります。	

液晶表示部・本体のお手入れ方法

- ●リモコンの液晶表示部および本体が汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。
- ●汚れがとれないときは、布を水でうすめた中性洗剤にひたしてよく絞り 汚れをふき取ったあと、乾いた布でからぶきしてください。

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは 次のことをお知らせください。

- ●機種名
- ●据付年月日
- ●故障状況 ―― できるだけ詳しく
- ●ご住所、お名前、お電話番号

安全について

で使用の前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、下記の2種類に分類しています。 いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。



誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が



誤った取扱いにより、軽傷を負う可能性または物的損害の可能性があるもの。 状況によっては重大な結果に結び付く可能性もあります。

●本文中に使われる「絵表示」の意味は次のとおりです。



絶対にしないでください。



必ず指示どおりに 行ってください。



絶対に水にぬらさ ないでください。



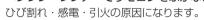


●分解や改造・修理をしない

内部を手で触れると、故障や感電・火災の原因になります。 内部の点検調整はお買い上げの販売店にご依頼ください。



●可燃性のガス(ヘアスプレーや殺虫剤など)はリモコンの近くで使用しない ベンジン・シンナーでリモコンをふかない





●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、故障や感電・火災の原因になります。 お買い上げの販売店にご依頼ください。



●異常時(焦げ臭いなど)は、運転を停止して電源ブレーカーを遮断する 異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。 お買い上げの販売店にご連絡ください。





●リモコンで遊ばせない

誤った操作による体調悪化や健康障害の原因になることがあります。



●ぬれた手で操作しない/リモコンを水洗いしない 漏電によって感電や火災の原因になることがあります。



お願い事項

- ●リモコンは、直射日光のあたる場所には設置しないでください。 液晶表示部が変色し表示できなくなることがあります。
- ●リモコン配線を引っ張ったり、ねじったりしないでください。 故障の原因になることがあります。
- ●リモコンのボタンを先のとがったもので押さないでください。 破損し、故障の原因になることがあります。
- ●機械保護のため、運転を開始する 6 時間以上前に電源を入れてください。
- ●シーズン中は電源を遮断しないでください。始動を円滑にするためです。
- ●運転停止後、すぐに電源を遮断しないでください。残留運転が終わるまで必ず 10 分以上 お待ちください。水漏れや故障の原因になることがあります。

アイコンが表示されたとき

液晶画面に下記のアイコンが表示されることがあります。

タイマー



入切タイマー・スケジュール タイマー・消し忘れ防止タイマー のいずれかが設定されています。



時計設定が必要です。

静音モード



静音性を優先して運転して います。



時計設定が必要です。 (静音モードが有効でない) 状態です。)

エコモード



消費エネルギーを抑えた



設定した「エコモード」で 運転中です。

節電運転



「エコモード」が設定されて います。



高温みまもり



[節 電] 能力を制限した「節電運転」が 設定されています。

節電中 設定した「節電運転」が動作中です。

モード ローテーション

運転



30 分間の運転後、自動で運転を停止します。 エアコンの運転時間が偏らないように、1 システム

ずつ順番に停止します。(グループ制御のみ)

運転停止中に室温が高くなりすぎた場合、

冷暖選択権無



この表示のあるリモコンでは冷暖房の

自動で冷房運転を開始します。

※お使いの室内ユニットによっては、表示される項目が異なります。

お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問合わせは 下記の ご購入店 へご連絡ください。

ご購入店名

据付年月日

年 月

緊急時には下記コンタクトセンターへご連絡ください。 電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

コンタクトセンター (お客様総合窓口)

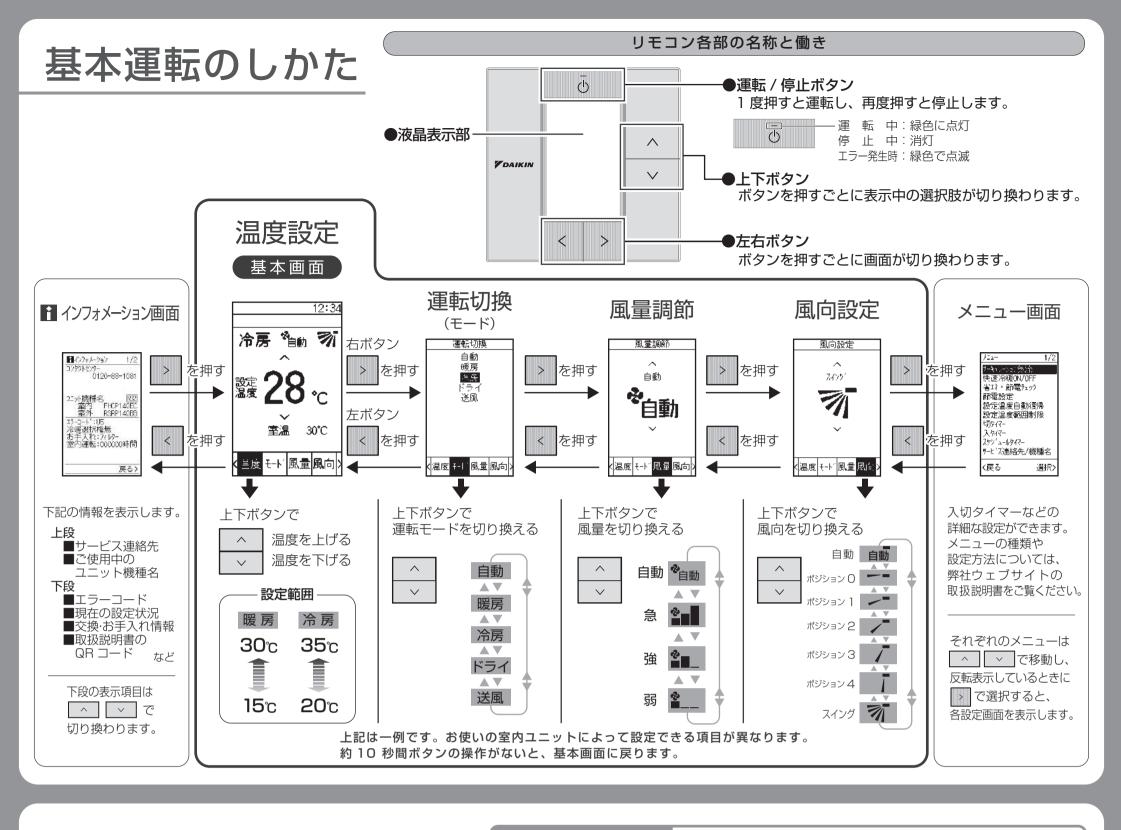
非通知設定の方は、最初に **186**をダイヤルしていただき、発信番号の通知をお願いしております。

○ 120-88-1081 (全国共通フリーダイヤル) FAXでのお問合わせは 0120-07-0881 (FAX専用フリーダイヤル) http://www.daikincc.com (ご相談対応ホームページ)

営業時間:24時間365日対応いたします。

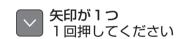
対応業務: 商品に関するすべてのご相談・お問合わせをお受けいたします。 (修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など)

1205-01



入切タイマーを設定する

操作ボタンについて





約5分間ボタンの操作がないと、基本画面に戻ります。





「有効/無効設定」を 反転表示して右ボタン で選択します。



「無効」を反転表示 します。



右ボタンで確定すると、 手順 2の画面に戻ります。



<u>そ</u>の他のメニュー

●スケジュールタイマー

1週間で曜日ごとの ON/OFF 時間と温度設定、 休業日(終日 OFF)が 設定できます。

- ●風向個別設定
- ●設定温度自動復帰
- ●設定温度範囲制限
- ●サーキュレーション気流

※その他のメニューについては、 弊社ウェブサイトの 取扱説明書をご覧ください。



で希望の時間経過後に運転開始したいときは、メニューから「入タイマー」を選んで、同じように設定してください。

パッケージ エアコン オートグリルパネル/エコオートグリルパネル 取扱説明書(2)

BYCP160EESF/BYCP160EASF

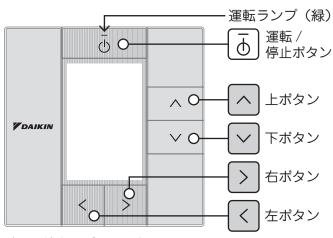
M16A056

本取扱説明書は室内ユニットに付属の取扱説明書とあわせて保管してください。

ワイヤードリモコン(BRC1Gシリーズ)から操作する場合、本取扱説明書をご覧ください。

- ●本製品はオートグリルリモコン(別売品)とワイヤードリモコン(別売品)から操作できます。
- ●ワイヤードリモコンが管理している室内ユニット(オートグリルパネル)の吸込グリルを昇降させます。 ワイヤードリモコンの位置から昇降操作をする室内ユニット(オートグリルパネル)が見えないと、下降する吸込グリルに 人や物が接触し、けがをしたり、接触した物や吸込グリルが破損する原因になります。 ワイヤードリモコンが管理するすべての室内ユニット(オートグリルパネル)が見える位置にワイヤードリモコンを 設置してください。
- ●本文中に説明のない機能および操作方法についてはワイヤードリモコンの取扱説明書をご覧ください。

操作ボタンは以下の絵表示を使って説明します。



ボタン絵表示がこんなときは



矢印が2重

複数回押してください。



色が反転

長押ししてください。

運転/停止ボタン

●1度押すと運転し、再度押すと停止します。

運転ランプ(緑)

- ●運転中:緑色に点灯 ●停止中:消灯
- ●エラー発生時:緑色で点滅

液晶表示部(バックライト付)

- ●操作ボタンのどれかを押すとバックライトが約30秒間 点灯します。
- ●ボタン操作は、バックライト点灯中に行ってください。 (ただし、運転/停止ボタンを除きます。)
- ●1台の室内ユニットに2台のリモコンが接続されている場合、先にボタン操作したリモコンのみバックライトが点灯します。

(ボタン操作については、バックライトが 消灯している リモコンでも有効です。)

左・右・上・下ボタン

●反転表示を左右上下方向に移動するとき、または 選択・設定の確定を行うときに使用します。

吸込グリルの操作方法





●吸込グリルの昇降経路に障害物を置かない

昇降経路に障害があると吸込グリルが落下し、 物の破損やけがの原因になります。また、駆動系の故障の原因になります。

操作方法



7M/ニュー 2/3 風向個別設定 自動風あて・風よけ 高温みまもりモト・ 静音モト・ ローテー3ヶ運転 **北切底世段完 **デーク・リータ 空間**

ナード・リル昇降操作 リード A運輸力が機構名 設定状況一覧 運転プソア・輝度調整 〈戻る 選択〉







- ●フルメニュー画面で上下ボタンを押し、「**オートグリル昇降操作**」を反転表示します。
- ●右ボタンを押し、選択します。

フルメニューの表示方法 長押しします。









- ▶上下ボタンを押し、吸込グリルを昇降させる室内ユニットを反転表示します。
- ●右ボタンを押し、選択します。

接続している室内ユニットの台数に応じて、下記のいずれかが表示されます。

- ・ユニットA、B、C、D、ALL*
- ・ユニット0~15、ALL*

※ユニットALLを選択した場合、接続しているすべての室内ユニットの吸込グリルが昇降します。 ※室内ユニットが複数接続されている場合に、「ALL選択可」と表示が出ます。



(戻る

選択した室内ユニットの確認方法

選択した室内ユニット(オートグリルパネル)はオートグリル表示部の表示ランプ(赤)が点滅します。表示ランプ(赤)まで 距離があり、見えにくい場合は、下降長0.3mで下降操作し室内ユニット(オートグリルパネル)を確認してください。



グリルの状態を 表示しています。

収納 <> 0.3m <> 0.6m <> 0.9m ···





●上下ボタンを押し、ご希望の下降長を反転表示します。

※ユニットを選択したときに表示される下降長は、選択した室内ユニットから吸込グリルまでの高さです。

※工場出荷時は、最大の下降長は1.6mに設定しています。

最大の下降長を変更したい場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 (1.2m/1.6m/2.0m/2.4m/2.8m/3.1m/3.5m/3.9mの設定変更ができます。

距離は目安です。オートグリルリモコン使用時も設定内容が反映されます。)

※複数の室内ユニットの最大下降長を個別に設定できます。 その場合、「ユニットALL」を選択したときのリモコンに表示される最大下降長は、 個別に設定した値のなかで一番大きな値となります。

●右ボタンを押し、**確定**します。







- ●上下ボタンを押し、「はい」を反転表示します。
- ●右ボタンを押し、**確定**すると、吸込グリルが下降して、オートグリル昇降操作画面 に戻ります。
 - ※「グリル状態」が、「収納」→「指示中」→(「下降中」)→「停止中」に変わります。 このとき、表示灯は点灯します。
 - ※昇降動作中は途中停止できません。

5

●お手入れのしかたはオートグリルパネルに付属の取扱説明書を参照して エアフィルターを清掃します。

吸込グリルを収納する操作方法

|操作方法



>

●右ボタンを長押し します。 設定確定画面が 表示されます。

設定位置までが肌が 動きます エアコン周辺から離れて 昇降を開始しますか? (III)

(軍る

確定〉

オートグリル昇隆操作







- ●上下ボタンを押し、「はい」を反転表示します。
- ●右ボタンを押し、**確定**すると、吸込グリルが上昇 して、オートグリル昇降操作画面に戻ります。
- ※エアコンからの下降長で 収納 を選択しても 吸込グリルは上昇します。
- ※ 1の表示の「グリル状態」が、「停止中」→「指示中」 →(「上昇中」)→「収納」に変わります。
- ※上昇中は途中停止できません。
- ●左ボタンを2回押すと、フルメニュー画面に戻ります。 もう1回押すと基本画面に戻ります。